

天ぷら油過熱防止装置 (センサー) のついていない側のバーナでは消し忘れによる油火災になった事例があります。 揚げもの調理は、必ず マーク側で行ってください。 センサーが鍋底の温度を直接検知して、油温度をチェックしています。 詳しくは取扱説明書をご参照ください。

●主催: JG/ NKA (社)日本ガス石油機器工業会

●後援:経済産業省/総務省 消防庁 ●協賛:(社)日本ガス協会/(社)日本簡易ガス協会/高圧ガス保安協会安全委員会/(財)日本ガス機器検査協会

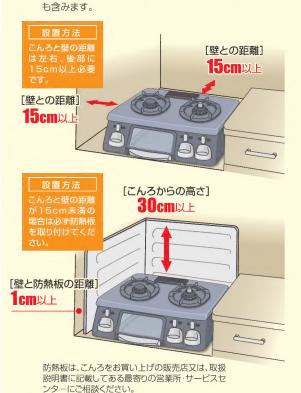
## 卓上型ガスこんろについてのご注意

## 卓上型ガスこんろの離隔距離

卓上型ガスこんろを設置する際には、設置場所に合わせた設置方法をご確認ください。

#### [離隔距離について]

●耐火構造以外の壁の場合の設置方法 タイルやステンレスが貼られていても壁の下地が木材の場合



## グリル使用時のご注意

#### グリル使用時には必ずグリル皿に水を入れてください。

グリル水受け皿にコップ1杯分(約200cc)の水を入れてください。水がない状態で使用したり、溜まった脂を放置していると火災になることがあります。



# ご存知ですか?

グリルを<mark>より安全に</mark>使用していただくための、機能が付いたガスこんろも販売されています。

- ●グリル消し忘れタイマー
- ●グリル過熱防止装置センサー
- ●水なしで使えるグリル

## ガス小型湯沸器についてのご注意

## 換気にご注意!

ガス小型湯沸器は換気扇を回しながらご使用ください。





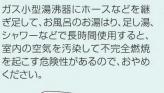
ガス小型湯沸器をご使用中は、 室内の空気が汚染されてき ますので、必ず換気扇を回し てください。

※冷房中や暖房中は特にご注意 ください。



## ホースの継ぎ足しはおやめください

ガス小型湯沸器にホースなどを継ぎ足しての使用は、おやめください。





## 安全装置が作動した時の注意

ガス小型湯沸器は不完全燃焼を起すと安全装置が働いて、燃焼停止します。その際は、最寄の営業所・サービスセンターに連絡してください。



#### 安全装置が作動するのは…

- ●酸欠(長時間使用)
- ●熱交換器の詰まり(経年劣化)



使用中、燃焼停止した時は、一酸化炭素が発生しています。 再点火して繰り返し使用すると、 CO中毒になる恐れがあります。